

NIAふれあい掲示板

NEWS 10月号



平成26年10月1日発行
習志野市国際交流協会
日本語教室部会
vol.35

◆NIAの予定 10月～12月◆

10月1日(水)	あすなろ会 善道教室	
10月6日(月)～9日(木)	スピーチ茶話会	
10月25日(土)	鷺っ子まつり 鷺沼小学校	11:00～14:00
11月15日(土)	「世界を知ろう」 美花小学校40周年 記念文化祭	10:00～12:00
11月19日(水)	サポートプラン 日本語ボランティア研修会 第3回	13:00～16:00
12月1日(月)、3日(水)	講師：北村 弘明 先生 あすなろ会 華道教室	



◆学習者紹介◆

- ①名前 (学習 曜日) ②出身 国、都市 ③趣味 ④一言 ⑤担当日本語ボランティア



- ① 仲村 近朱 (水)
② 中国、上海
③ 洋裁、料理
④ 主人と二人で、あちこちへ旅行に行きたいと想います。
⑤ 千葉 正恵



- ① カナボン コーラフィット (土)
② タイ、チェンライ
③ 家族と自宅近くの公園めぐり。
音楽を聞いたりタイの歌を歌うこと。
④ 今年は中学生としての漢字を早く覚えたい。
日本語が上手になってガイドになりたい。
⑤ 佐伯 京子

◆2014年度 第2回日本語能力試験のおしらせ◆



- 試験日：2014年12月7日(日) 2. 受験料：5,500円 (消費税を含む)
- 申込み方法：
 - インターネット (<http://www.jlpt.jp/>) : MyJLPTに登録 → 受験申込み
 - 郵送：受験案内(願書付き)は、1部500円で2014年9月から全国書店にて販売

◆日本語能力試験 合格おめでとう!◆

(担当 日本語ボランティア)

👑 N1 王 安寧 (火・水)	中国	千葉 正恵 (火・漢字教室)
👑 N2 ビティリス マブダ (水)	タンザニア	今井 美枝子 (水)
👑 N2 劉 丹 (水)	中国	あかし 庸子
👑 N5 アナミカ ロカディ (水)	インド	こじま よう子
		内藤 明白香



◆日本語ボランティア研修会 第2回 9月24日(水)◆



日本語ボランティア研修会 第2回が開催され、合計46名が参加しました。講師はNIA日本語ボランティア養成講座の講師でもある吉田聖子先生。研修の目的は日本語ボランティアが日頃抱いているわだかまりを解決し、ボランティア同士の横のつながりを持つ、というもので、相談会の形式で進められました。参加者はまず、年齢層や活動日が均一化しないよう7つのグループに分かれて座り、自己紹介から始めました。次に幾つかのテーマの中から(例えば学習者とのコミュニケーションの仕方や関わり方について、対話とおしゃべりの違い、学習の評価の仕方など)疑問に思っている事例を挙げていきました。またレベルや異なる学習者に教える場合に教える事柄の優先順位はどうするのか、具体的にどう対処したらいいのか、各グループ毎に自分達の経験をもとにアイデア、意見を出し合い探っていきました。更に先生より直接アドバイスを頂けたことは大変役に立ちました。ボランティア同士がコミュニケーションを取ることで他の人の様子もわかりましたし、学習者と向い合う際の理想と現実を認識することができました。今後、日本語を教える上でのステップアップにつながっていくでしょう。(山)



吉田聖子先生

◆市小学校教員と調理を通した国際交流を体験して～8月20日(水)秋津小学校にて～◆

～アナミカ ロカティ (水) インド出身～



この企画に参加を決めた時、楽しみでもありましたが、スパイスが沢山入ったインド料理が、日本人の口に合うのかどうか、不安でもありました。当日、皆さんが、料理するのを手伝ってくれました。何よりおどろいたのは、小学校に調理室があって、必要な調理道具や食器が、全部そろっていたことでした。私が作った料理を、皆さんに「とても美味しい!」と、喜んでもらえて、とても嬉しかったです。



かわたの会話を楽しみながらクッキング

このような機会を与えてくださった、小学校とNIAに、感謝の気持ちでいっぱいです。NIAは、わたしにとって家族のような存在であり、NIAの一員になれて嬉しく思っています。

～ダシニヤム ウンダルマー (月) モンゴル出身～



日本人達が、食事や料理について知識が高いのに、びっくりしました。また、日本には食材が沢山あるのにも驚きました。モンゴルでは、食事のことを話題にすることがあまりありません。私は日本人がどこからこんな知識を得ているのか知りたいと思って、参加しました。先生方から日本の食文化について教えてもら



作った料理を前に

い、モンゴルの生活や食事や文化について質問がありました。大変楽しい食事会でした。

習志野市教育研究会小学校英語部会に所属している校長先生と先生合計7名と、NIAからは学習者を含め5人が参加しました。今回の企画は初めてでしたが、モンゴルのウンダルマーさん、インドのアナミカさんのお二人が快くご協力くださいました。英語と日本語を交えながら、モンゴルとインドの本場の味を楽しみながら会話も弾み、先生方にも大変喜んでいただけました。ぜひまたこのような交流の場でNIAがお役に立てたら良いと思います。(鎌)

◆盆踊りに参加して 8月23日(土)◆

～王 艶花 学習者 (水) 中国出身～



私と主人、子供の3人で、初めて盆踊りに参加しました。5時半ごろ、電車が京成津田沼の駅に着くと、日本特有の祭りの歌が聞こえてきました。日本語教室がある6階の部屋に到着すると、みんな浴衣を着て楽しそうに踊りの練習をしていました。私ははじめて浴衣を着ました。日本に来て8年になりますが、祭り



で浴衣の女性を見るだけで、着たことはありませんでした。浴衣はとても大きく、帯やひもなどの小物が沢山ありました。着付けの先生は、大きな浴衣を私の身長に合わせ、とても早くきれいに着せてくれ、帯は蝶のように結んでくれました。浴衣を着ると、背筋が伸びて、歩幅が小さくなります。これは日本女性特有の美しさ、魅力だと思いました。

～武田みち子 日本語ボランティア～



京成津田沼駅前広場で行われた「つだぬま盆踊り大会」で盆踊りを踊りました。参加者は、学習者とその家族・友人で38名、ボランティア26名、着付けや踊りの先生等を加えると76名にもなりました。



まず、盆踊りが始まる前に6F大会議室に集合。学習者たちは用意された浴衣を着付けてもらい、ほめ上手な踊りの先生のご指導のもと、ボランティアと一緒に数曲を練習してから会場へ移動しました。広場は大勢の人で賑わっていましたが、事前の練習のおかげで自然に踊りの輪の中に入ることができ、みんなとても楽しそうでした。

今回の行事は私たちの親睦だけでなく、地域の人たちとの交流や日本の伝統文化を体験する良い機会になりました。

譲ってください： ベビーカー、だっこひも。11月に出産します。連絡先：王安寧 090-4154-6005